産業成長戦略【農業分野】の概要（案）

消費者に選ばれる産地へ

農業産出額の増加・所得の向上

安心して農業を継続

1．本県農産物の高付加価値化

生産力の向上

販売力の向上

①まとまりのある園芸産地総合支援

まとまりづくり

- 新 「学び教えあう場」の強化
  - ・生産現場での環境制御技術等グループ実証の実施
- 省エネルギー対策支援
- 有望な園芸品目の導入
- 園芸品目の総合戦略支援

野菜　果樹　拡 花き

高品質
高収量
低コスト

産地づくり

- 拡 レンタルハウス整備事業の充実
- 拡 園芸用ハウスの流動化を促進
- 集出荷等施設の再編・集約、機能向上を支援

②環境保全型農業のトップランナーの地位を確立

- IPM技術を全品目へ普及
- GAPの活用　土づくりと施肥の改善
- 新施設園芸システムの構築
- 拡 オランダウェストラント市との友好園芸協定を活かす
- 有機農業の推進

安全・安心

③流通・販売の支援強化

販売額拡大・販路拡大

- パートナーシップの強化
- 新たな出荷・流通・販売体制の構築
- 業務需要の開拓
- 展示商談会の開催
- 拡 輸出の取組をさらに強化

販売を見据えた生産
産地を伝える販売

PR・消費拡大

- 高知フェアの開催
- アンテナショップ等での販促
- 拡 花きの消費拡大等に向けた取組を強化
- 出前授業

④品目別総合戦略

米	高品質安定生産 地域ブランド米の育成
土佐茶	生産性・品質向上 販売活動の強化
畜産	酪農・肉用牛 （拡 土佐あかうし）・養豚 土佐ジロー・土佐はちきん地鶏

特色のある
農産物の
生産量を拡大

2．中山間地域の農業・農村を支える仕組みを強化

地域農業の
活性化、雇用・
所得の確保

⑤集落営農の推進

- 集落営農組織の育成と活動促進
  - ・話し合いの場づくりと実践
  - ・地域が行う研修会や先進地視察等への支援
  - ・中山間地域等直接支払制度の活用

ステップアップ

園芸品導入
周年化

- こうち型集落営農の実現
  - ・コーディネーターや集落リーダーの育成
  - ・農産物加工やグリーン・ツーリズムへの取組を支援
  - ・法人化への支援
  - 新 ・加工、交流施設への取組を促進

⑥6次産業化の取組による拠点ビジネスづくり

高付加
価値化

- 加工、グリーン・ツーリズムの取組強化と6次産業化の推進
  - 拡 ・6次産業化をリードする人材の育成
  - 新 ・地域資源を活かした商品開発・販路拡大を支援
- 拠点ビジネスづくりの推進
  - ・こうち型集落営農を通じた拠点ビジネスづくり

⑦中山間に適した農産物等の生産

- 拡 薬用作物の生産拡大支援など

本県農産物の
ファンづくりと地産
地消の推進

地域の拠点ビジネス

地域の担い手を
確保・雇用の創出

3．新たな担い手の確保・育成と経営体の強化

産地を支える

地域の核となる農業の担い手を育成

⑧担い手の育成と生産資源の保全

新規就農者の確保・育成

- 拡 ・U・Iターン就農者等の確保
- ・実践研修など就農に向けた支援
- 新 ・就農者をトータルにサポート（優良農地の確保や研修用ハウスの整備）
- ・営農指導・フォローアップ

定着に向けて

規模拡大
経営強化

企業的経営体の育成

- ・法人経営体の育成
- ・法人経営体の組織化と経営発展への支援
- ・品目別規模拡大方策の策定
- ・施設整備や資金面での支援

生産資源の保全

- ・基幹的水利施設等の長寿命化対策
- ・農地・水保全管理支払制度の活用